



## 旭川市報道依頼

各報道機関 様

R 4 年 8 月 1 8 日

発信課	地域振興課
担当者	上田
連絡先	電 話 0166-25-6212
	F A X 0166-27-3466
	E-mail chiikishinko@city.asahikawa.lg.jp

分 類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他
日 程	8 月 29 日 ( 月 )
発表項目 (行事名)	「旭川大雪圏域連携中枢都市圏における関係人口の創出～ワーケーションを通じた圏域振興ワークショップ～」の開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>一般社団法人日本ワーケーション協会（代表理事 入江真太郎）から講師をお招きし、次のとおりワークショップを開催いたします。</p> <p>本ワークショップは、旭川市及び周辺町で構成する旭川大雪圏域連携中枢都市圏の連携事業（取組テーマ：移住定住の促進）の一環として位置付けています。</p> <p>行政職員と民間事業者が圏域振興の在り方について、「ワーケーション」をテーマに学ぶとともに、グループワークを通じて議論していく内容となっています。</p> <p>つきましては、今後さらなる圏域での連携及び振興の機運を高めたく、報道をよろしくお願いいたします。</p> <p>ア 件名 「旭川大雪圏域連携中枢都市圏における関係人口の創出～ワーケーションを通じた圏域振興ワークショップ～」</p> <p>イ 日時 8 月 29 日 午後 2 時～5 時（午後 1 時開場）</p> <p>ウ 場所 旭川市市民活動交流センター CoCoDe（宮前 1-3）</p> <p>エ 内容 【第 1 部】セミナー ワーケーションの現状 など 【第 2 部】ワークショップ 圏域ワーケーションモデルプランの検討</p> <p>オ 参加予定者内訳 （行政職員）旭川市 13 名，鷹栖町 3 名，東川町 3 名，東神楽町 2 名， 愛別町 1 名，当麻町 1 名，美瑛町 1 名 （民間事業者）市内外より計 7 名 ※参加申込みは既に終了しております。</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> ※開催チラシ
報道（取材）に当たってのお願い	取材等のお申し込みは、開催日前に上記担当へお問い合わせください。
備 考	

# 旭川大雪圏域連携中枢都市圏における関係人口の創出

## ～ワーケーションを通じた圏域振興ワークショップ～

### 内容

#### 第一部 セミナー（60分）

- ワーケーションの現状
- ・ワーカーニーズについて
  - ・事例紹介
  - ・アプローチ手法について 等

#### 第二部 ワークショップ（90分）

- ・圏域ワーケーションモデルプランの検討
- ・発表、講師による講評



講師

一般社団法人 日本ワーケーション協会  
代表理事 入江 真太郎氏



一般社団法人 日本ワーケーション協会  
理事 仲野 司氏

### 日時

令和4年8月29日（月）  
14:00～17:00  
（開場13:00）

### 場所

旭川市市民活動交流センター CoCoDe  
（旭川市宮前1条3丁目3-30）  
2F 会議室・研修室



### 対象

- ① 旭川大雪圏域連携中枢都市圏の自治体職員  
（関係人口の創出・移住関係施策を担当されている方は是非ご参加ください。）
- ② ①の自治体の取組と連携している者
- ③ ワーケーションに関心のある旭川大雪圏域中枢都市圏内の事業者（旅行業・宿泊業等）

※ 本イベントは自治体職員の研修として実施するため、参加職員の人数によっては、②・③の方の人数を制限させていただきます。

### 申込

申込期限8/12まで

右記申込フォームから  
または旭川市地域振興部地域振興課  
（chiikishinko@city.asahikawa.lg.jp）  
までお問合せ

※ 定員上限に達した場合は申込受付を終了します。



### 参加費

無料

### 主催

旭川市  
（協力）旭川移住促進協議会（あさっくる）

### 定員

15名

※このほか、本ワークショップには、  
上記①の自治体職員が24名参加予定です。

※本事業は、公益財団法人北海道市町村振興協会（サマージャンボ宝くじの収益金）の支援を受けて実施しています。



# 開催要領

## 名称

旭川大雪圏域中枢連携都市圏における関係人口の創出  
～ワーケーションを通じた圏域振興ワークショップ～

## 目的

ワーケーションを通じた関係人口の創出について、関係市町村の職員等によるモデルプランの検討を行い、以後の施策における基礎とする。

## 講師略歴

### 一般社団法人日本ワーケーション協会 代表理事 入江 真太郎氏



長崎生まれ、育ちは福島、秋田、茨城、徳島、兵庫と各地を転々、徳島市立徳島中学校、徳島県立城ノ内高校、同志社大学社会学部卒業。大阪府在住。(株)阪急交通社等で旅行業他様々な業種を経験をする。その後、観光事業やその他海外進出支援事業等を展開し、起業。北海道から沖縄まで、各地と関わりを深めていく。その中で仕事スタイルとしてリモートワーク・ワーケーションを導入しており、地域振興、豊かなライフスタイルの実現が可能なワーケーションを事業として高い関心を持ち、協会設立に至る。新潟、山口、長崎、大阪、鳥取にて自治体や協議会、企業のアドバイザーも務めている。

### 一般社団法人日本ワーケーション協会 理事 仲野 司氏

北海道遠軽町生まれ、名寄市、江別市育ち。札幌市在住。札幌学院在学中にYOSAKOIソーランの学生チームを運営。また、テレビ局などのイベント制作業務に携わり、プロモーションの面白さを知る。卒業後、イベント制作会社、IT企業立ち上げに参加などを経て、自身の法人設立。広告全般のプランニングやプロモーション、地域活性化の取り組みを行っている。



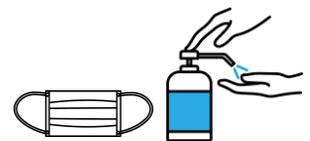
## 内容

### 第一部 セミナー (60分)

- ワーケーションの現状
- ◆ワーカーニーズについて
  - ◆事例紹介
    - ・旭川市や近郊の市町村と親和性の高い地域での取組や事例
    - ・企業導入の実例
    - ・ワーケーションにまつわるビジネス展開(宿泊業など)
  - ◆アプローチするにあたって
    - ・誘致方法やブランディング
    - ・広域連携での可能性 等

### 第二部 ワークショップ (90分)

- 参加者によるワークショップ
- ◆地域コンテンツの洗い出し(ハード・ソフト)
  - ◆圏域ワーケーションモデルプランの検討
  - ◆発表・講師による講評



## 留意事項

- ・受講の際は、氏名票を着用ください。
- ・受講中はマスクを着用し、手指のアルコール消毒にご協力ください。
- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により、研修内容が変更又は中止となることがあります。

お問合せ先 旭川市地域振興部地域振興課 (0166-25-6212) (担当: 上田)